

着任部隊長等



第4施設大隊
第3中隊長
2等陸尉
阿部直哉



第16普通科連隊
重迫撃砲中隊長
1等陸尉
池田春紀



第16普通科連隊
第4中隊長
1等陸尉
永瀬智弘



大村地域
援護センター長
2等陸尉
清成鋭

ふれあいコンサート(音楽隊)



大村駐屯地音楽部長



音楽吹奏



陸上自衛隊らっぱバンド

大村駐屯地(駐屯地司令 1等陸佐 福添 哲生)は、令和5年3月4日(土)に、大村駐屯地ふれあいコンサートを実施した。
本行事は、自衛隊の真摯な姿勢を紹介して地域住民の方々との交流を深め親近感を醸成するとともに、音楽演奏を通じて、隊員の士気の高揚及び団結の強化を図ることを目的として行われた。
開催に当たり「つながる」をテーマとし、第4音楽隊・小郡駐屯地音楽隊・飯塚駐屯地音楽隊・竹松駐屯地からの支援を受け、大村中学校吹奏楽部と協演して、大村駐屯地音楽部長(1等陸曹 山口 修)の指揮のもと、様々な音楽を奏で会場を魅了した。
コンサートを通じ、関係協力団体及び地域住民の方々の自衛隊に対する理解と信頼の獲得に寄与することができた。

生活環境整備(業務隊)



自転車置場塗装(本部隊舎裏)



自転車置場塗装準備(糧食班前)



外壁塗装(医務室)

大村駐屯地業務隊(業務隊長 2等陸佐 児玉 太郎)は、令和5年1月16日(月)から令和5年1月20日(金)までの間、第2回生活勤務環境整備を実施した。
本整備は、生活勤務環境として割り当てられた施設の環境整備を実施し、恒久的な施設の利用と環境美化を推進することを目的として行われた。
医務室の外壁塗装では、塗装箇所外に着色しないよう養生テープ等で保護をして塗装し、自転車置き場塗装では、ワイヤーブラシ等で入念に錆を落として洗浄し塗装を実施した。
整備を通じ、業務隊各科及び個人の相互連携意識を深めるとともに、駐屯地における施設の愛護と維持管理に努めることができた。

戦闘戦技競技会【武装走・野外衛生・機械操作・通信・車両・炊事・射撃】(4施大)



炊事



野外衛生



通信



車両



機械操作



射撃



武装走

第4施設大隊(大隊長 2等陸佐 玉置 将弘)は、令和5年2月21日(火)に「武装走」を、令和5年2月22日(水)に「野外衛生」を、令和5年3月2日(木)に「機械操作」及び「通信」を、令和5年3月3日(金)に「車両」及び「炊事」を、令和5年3月7日(火)に「射撃」の戦闘戦技競技会を実施した。
本競技会は、陸上自衛官として必要な戦闘に直結する技能の維持・向上を図るとともに、大隊及び中隊の団結の強化と士気の高揚を図ることを目的として行われた。
「武装走」は、個人走及び1チーム2コ分隊編成によるリレー方式での団体戦を、「野外衛生」は、止血帯による自らの止血、第一線における傷病者の救護及び衛生に関する学科試験を、「機械操作」は、中型ドーザによる10式戦車用掩体の構築、油圧ショベルによる対戦車壕の構築、グレーダーによる側溝の構築、道路障害車の使用前点検を、「通信」は、有線構成、無線通信及び信務作業を、「車両」は、学科試験・整備・故障排除、基本コース走行を、「炊事」は、3時間内に示された献立に基づく調理を、「射撃」は、的に対して指定部位射撃を実施した。
各競技間、優勝を目標に中隊一丸となって全力で臨み、出場した選手達は最後まで諦めることなく戦い抜いた。
競技会を通じ、各隊員はそれぞれの戦闘戦技能力を向上させるとともに、中隊の団結力を深め、大隊として大きな成果を獲得することができた。